

科目名	救急看護技術（Ⅰ） 救急外来でのトリアージと外傷初期看護	授業時間	単位
		30 時間 (15 コマ)	2 単位
科目のねらい・目 標	1. 救急患者のトリアージに関する基礎的知識を理解する。 2. 安全かつ有効なトリアージシステムや体制の構築に向けた課題と方策が考えられる。 3. 外傷初期看護ガイドラインに基づく看護が展開できる。		
回 数	内 容（方法）		
1-5	1. 救急外来でのトリアージ概論 2. 救急外来でのトリアージ各論 1) 救急外来でのトリアージの目的 2) トリアージの実際 (1) トリアージの緊急度分類 (2) トリアージのための臨床推論 (3) 成人、小児のトリアージ 3) トリアージナースの役割 (1) トリアージナースに必要な能力 (2) トリアージナースに必要な教育 4) トリアージシステム構築の課題		
6-8	1. 救急外来でのトリアージの実際		
9-10	1. ファーストエイド、BLS、ALS、患者急変対応		
11	1. 救急患者への健康管理指導		
12-14	1. 外傷初期看護総論 1) 外傷初期診療総論 2) 外傷初期診療における看護師の役割と看護活動 3) 外傷患者への初期対応とアセスメント 4) 小児・妊婦・高齢者の外傷初期対応		
15	1. 外傷初期看護の実際		
評 価	筆記試験、レポート		
テキスト	日本救急医学会 他 監修：緊急度判定支援システム JTAS ガイドブック、へるす出版, 2012		
参考文献	1. 外傷初期看護ガイドライン—JNTEC へるす出版；改訂第3版（2014/10） 2. ファーストエイド—すべての看護職のための緊急・応急処置へるす出版；補訂版（2013/05） 3. 患者急変対応コース for Nurses ガイドブック中山書店（2008/11/10）		